

1 実施事業等会計

(事業費予算額 49,556千円)

(1) 交通問題啓発事業

ア マナー啓発

お客様から多くの声が寄せられる乗車マナーについて、タイムリーな啓発を積極的に行ってまいります。

エスカレーターの安全利用や荷物の持ち方などについて、博多駅ほか24駅の電照広告枠を活用したマナー啓発を新たに行うとともに、駅の特徴に応じたポスター、ステッカー、駅構内の柱巻き等の活用や啓発グッズの配布等により、効果的な啓発を行ってまいります。

イ 巡回指導

エスカレーターの安全利用や歩きスマホ、地下鉄乗降時のマナー、座席の座り方等の地下鉄乗車マナーの向上や、駅構内・車内の防犯対策のため、巡回指導員による巡回を行ってまいります。

(2) 地下鉄の利用促進・便益増進事業

ア 地下鉄のPR

お客様に親しまれる地下鉄を目指すとともに、環境に優しい地下鉄の利用を促進するため、交通局と共催で「地下鉄フェスタ」を開催するとともに、アビスパ福岡とのタイアップイベントを実施するなど、各地で行われるイベントへ積極的な参加や協賛を行ってまいります。

また、外国語版地下鉄ガイドの改訂を行い、海外からのお客様に、より便利に地下鉄を利用していただけるよう内容の充実を図ってまいります。

イ 駅の魅力づくり・利用促進

地下鉄沿線の福岡市関連施設と連携し、交通局と共働で最寄駅の個性化・活性化を図ることで駅の魅力を高め、地下鉄利用の促進を図ってまいります。

(3) 地下鉄の快適性向上事業

ア 生花事業 〈 外国語版地下鉄ガイド 〉

快適で清潔感のある駅環境づくりのため行っている、トイレへの生花設置を、12駅32か所から17駅42か所へ拡大します。

(新規実施駅：室見、祇園、貝塚、福大前、薬院駅)

イ 駅緑化活動支援事業

環境に優しく、お客様に親しまれる駅づくりのため、市民や企業等が行う駅緑化活動へ支援を行ってまいります。

2 その他会計

(1) 清掃管理監督事業

(事業費予算額 18,538千円)

地下鉄各駅，車両基地，車両等の清掃の管理監督業務を実施し，快適で安全・安心な地下鉄の維持に努めてまいります。

(2) 構内営業等事業

(事業費予算額 355,282千円)

駅構内において，コンビニエンスストア，軽飲食店及びコインロッカー等の利便施設の管理運営を行い，お客様サービスの向上に努めます。

特にコインロッカーについては，利用状況に応じた移設及び増設を検討し，さらなる利便性向上を図ってまいります。

また，西新駅で実施している障がい者の社会参加や就労支援を図るための福祉売店の改修を行い，利便性・魅力向上を図るとともに，他の駅にも展開できるように，福祉施設及び所管局と連携をしてまいります。

(3) 広告事業

(事業費予算額 136,119千円)

地下鉄広告の受付，着脱及び保守管理並びに本会取扱い分の広告主との連絡調整を行い，効果的・効率的に事業を行ってまいります。

また，交通局及び広告代理店と連携し，販売促進に取り組むとともに，広告主向けの案内冊子「メディアガイド」を活用するなどして，広告掲出量及び広告料収入の増加に取り組んでまいります。

(4) サイン改修事業

(事業費予算額 19,030千円)

お客様の利便性向上のため，交通局と共働して空港線・箱崎線の駅構内の案内・サインの見直しに取り組んでまいります。

具体的には，浜浜駅から大濠公園駅までの出口案内サイン等及び空港線・箱崎線全駅の地上出入口にある地下鉄案内標の改修を行います。

3 その他

(1) 実施事業等会計への振替額

その他会計から実施事業等会計への振替額は 49,499千円とします。

(2) 法人会計への振替額

その他会計から法人会計への振替額は 46,360千円とします。

(3) 事務局体制

平成30年度における事務局職員定数は，管理課9名（うち欠員1名），営業推進課8名，参事1名（欠員1名）の合計18名とします。